

# 心理行動科学科

Department of Psychological and Behavioral Science

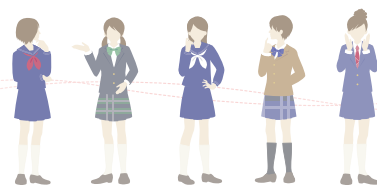
2015



宮城学院女子大学

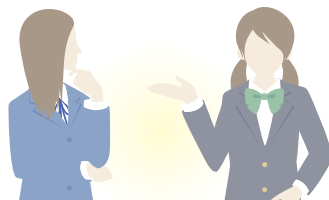
## 心理行動科学科 Q&A

心理学のことや学科のこと、先生のことなど、皆さんの疑問や質問にお答えします。



### Q1. 心理学とは?

心理学って何を学ぶの?



心理の勉強だから、人の心が読めちゃうんじゃないの?(笑)  
**A1**を読んでみようよ。

### Q2. 心理行動科学科とは?

他の大学の心理学科と比べて、どこが違うのかな?



そんなに変わらないんじゃないの?  
あっ、**A2**を読むとわかるかも!?

### Q3. どんな先生が教えてくれるの?

大学の先生ってなんか堅いイメージがあるよね?



でも**A3**を見るとそうでもないみたいよ!

### Q4. どういう勉強するんだろう?

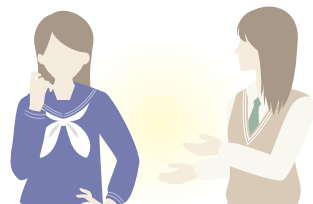
4年間でどんなことを学ぶんだろうね?  
他の大学と違うところがあるのかな?



**A4**でカリキュラムや授業科目が見られるよ!

### Q5. どんな仕事に就けるのかな?

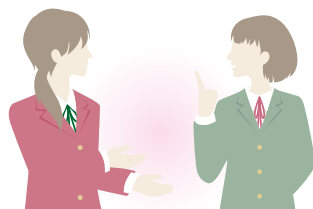
心理学を勉強すると就職に有利って聞いたけど?



カウンセラーだけじゃないみたい!  
**A5**を見て。

### Q6. この学科で勉強してる先輩ってどんな人?

先輩たちの話を聞きたいな?



大学生活のこととか教えてもらいたいよね!  
**A6**で先輩たちの声が聞けるよ!?

### Q7. 大学の雰囲気を直接味わえないのかな?

実際に大学に行って、雰囲気を感じたい!

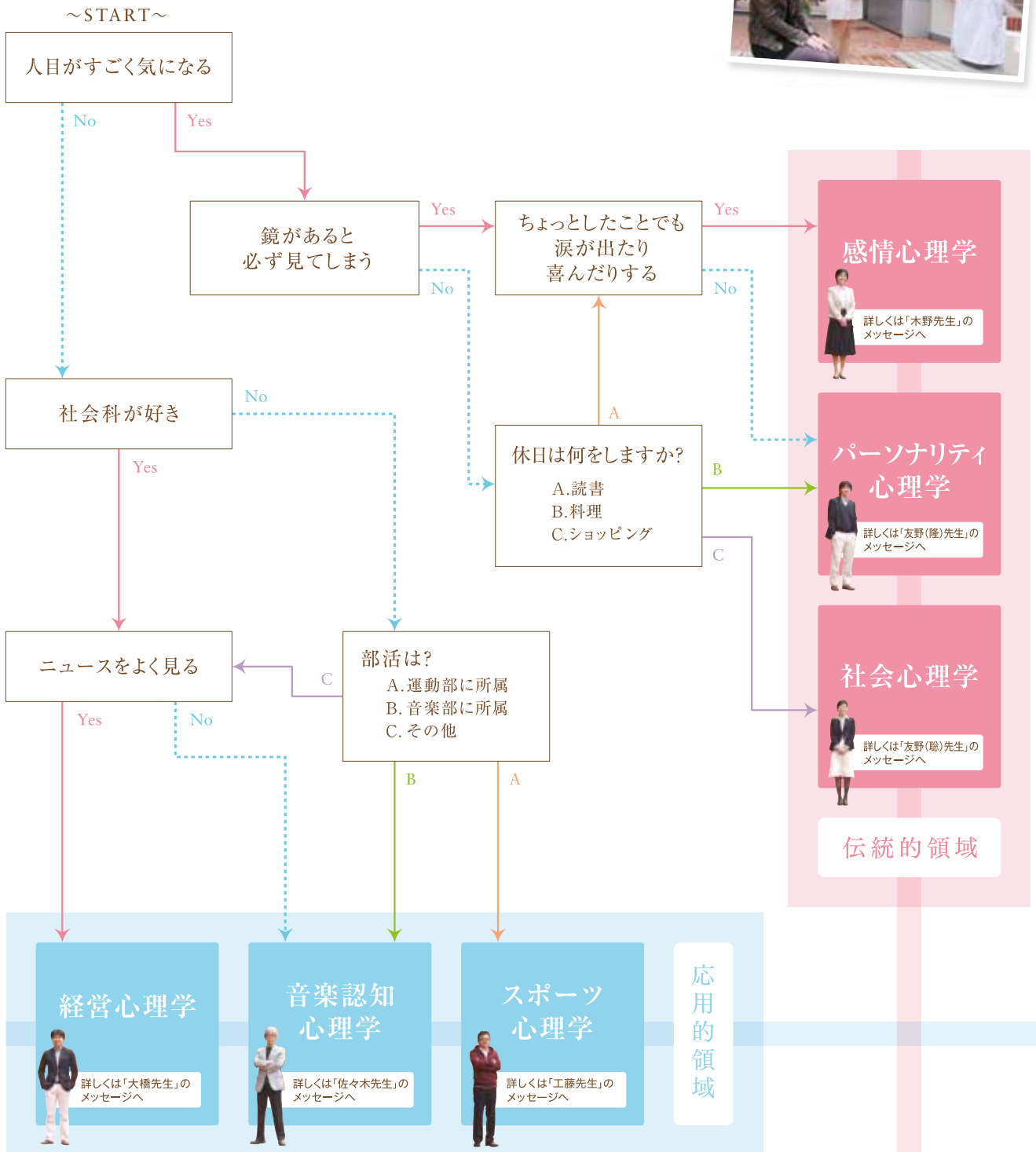


**A7**を見るとオープンキャンパスがあるし大学祭も盛り上がっているみたい!  
行ってみなくちゃ!!

# 自分にあった心理学を見つけよう!

心理学は、心のはたらきをさまざまな角度から科学的に解明する学問です。心理行動科学科は、行動を心の現れとして位置づけ、現代社会が抱えるさまざまな課題に対応すべく6つの領域を用意しています。あなたの興味・関心にあった心理学はどれでしょうか?

下のチャートの設問に答え、矢印に沿って進んでいくと、あなたにピッタリの心理学が見つかります。さあ、トライしてみましょう!



※このチャートのような理由はオープンキャンパス 17 で聞いてみよう。

## A1 心理学とは…

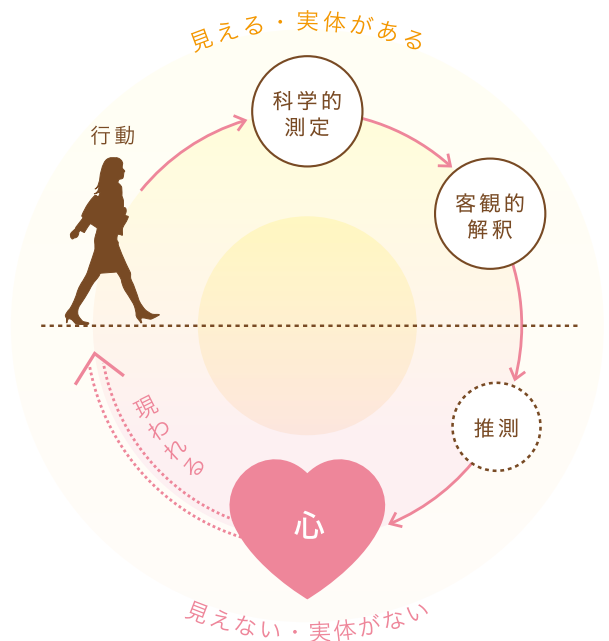
行動を媒介として心を科学する学問です。

① 心理学者はみんなカウンセラーである。② 心理学を勉強すれば心を読む。どちらもよくある誤解です。どこが間違っているのでしょうか？そして、本当の心理学とはどんな学問なのでしょう？

まず①の誤解について。カウンセラーになるためには心理学の勉強をしますが、心理学の勉強をした人全員がカウンセラーになるわけではありません。むしろ、カウンセラーとは縁が薄い領域の方が圧倒的に多いくらいです。カウンセリングは心理学のほんの一領域に過ぎないのです。

では、②はどうでしょうか。「占い師が顔を見ただけでその人が何を考えているかを当てる」ような、そんなイメージだとしたら、それはやはり誤りです。たしかに心理学は心を探りますが、その過程では、心と密接な関係にある行動を科学的に測定することが求められるのです。

つまり、心理学とは、行動を媒介として心を科学する学問なのです。



[心理学では心をこんな風にとらえます]

## A2 心理行動科学科とは…

実証、実践、そして多彩。

① でも取り上げた「心理学＝カウンセリング」というような誤解は、実は心理学の教育に携わる人たちが自ら創り出したところもあります。すなわち、臨床心理学を中心として学ぶ学科を数多く開設したことです。

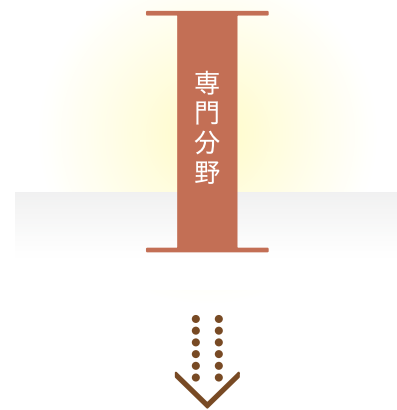
宮城学院女子大学の心理行動科学科は、心理学の幅広い領域を、特に科学的手続き(＝実証的手続き)に力点を置いて学ぶ学科として開設されました。この「文科学問でありながら実証的な学びができること」が本学科の一つの特色です。

また、学科のモットーを「心理学は、机の上だけでは学べない」としました。すなわち、座学だけでなく実践を重視する姿勢。これが二つ目の特色です。学問を大学の中だけの特別な存在として位置づけるのではなく、日常生活や社会実践と密接に関係のあるものとして意識できるようなカリキュラムが組まれています(詳しくは②をご覧ください)。

このような実証と実践を追求する心理学系の学科は全国的にもそう多くはありません。特に、①からもわかるとおり、近隣の他大学ではなかなか学べない領域のゼミを揃えていることも特色です。

実証、実践、そして多彩。これが心理行動科学科の姿なのです。実証的な学びで深い専門性を育て、実践的なカリキュラムと多彩なゼミによって視野を広げる。この学科では、単に専門性が高いだけのI型ではない、柔軟さと広い視野をあわせもつT型の卒業生を社会に送り出すことを目指します。

[I型人間]… 専門の分野だけ極める



[T型人間]… 専門の分野を極めた上、幅広い知識・スキルを身につける



[この学科での学びはT型人間を育てます]



## A3 教員からのメッセージ

### ■ スポーツ心理学

工藤 敏巳 教授

運動部に所属しているみなさん、試合で負けて「メンタル面が弱い」なんて感じたり、コーチから注意を受けた経験はありませんか？「集中できない」「あがっちゃう」などの悩みをかかえていませんか？その仕組みを理解し解決するのがスポーツ心理学の中心テーマです。たとえば、緊張するメカニズムを学んでリラクゼーション法を習得するとか、プロゴルファーの集中技法を真似てみるとか。ゼミでは競技スポーツに活かせる心理学を学ぶだけでなく、健康や運動全般にわたる多様な領域について学習しています。身近なテーマであるダイエットを取り上げ、「なぜ、ダイエットに失敗するか？」などは興味深い内容ですよ！

### ■ パーソナリティ心理学

友野 隆成 准教授

パーソナリティという言葉からラジオやイベントなどの司会者を想像してしまうように、パーソナリティ心理学でどのようなことを研究するのかは、なかなかイメージしにくいでしょう。実際は、自分や他者の「性格」という身近な問題について、さまざまな角度から検討していく領域です。大学における学問は、正しい答えがすぐに出てくるものばかりではありません。パーソナリティ心理学も同じです。世の中には答えのない問題が山ほどありますが、大学での学びを通してそういった問題を考える経験を積んでください。これらの経験は、あとで必ず大きく役立ちますので。

### ■ 感情心理学

木野 和代 准教授

喜び、悲しみ、怒りなど感情面での交流は、お互いを理解し、親しくなるために有効です。そのような交流のためには、まず自分の感情に気づくことが必要でしょう。ゼミでは、感情とは何か、どうして生まれるのか、どんな意味・役割があるのかなどについて学び・考えます。そのためには、日々さまざまな経験をして、その中で自分の感情を味わうことが大切です。そうした経験が感情に関わる諸現象を理解することにつながり、さらには他者への思いやりの心に通じます。感情は私たちの人生に彩りを与えてくれます。問いの種は皆さんの日常生活の中にたくさんありますよ。



工藤 敏巳 教授  
KUDO, Toshimi

友野 隆成 准教授  
TOMONO, Takanari

木野 和代 准教授  
KINO, Kazuyo

友野 聡子 助教  
TOMONO, Satoko

大橋 智樹 教授  
OHASHI, Tomoki

佐々木 隆之 教授  
SASAKI, Takayuki

### ■ 音楽認知心理学

佐々木 隆之 教授

普段の生活の中では、いろいろな音や音楽が聞こえています。何気なく耳に入ってくる音楽でも、集中して聴いている音楽でも、音楽を聴くことには意識されないさまざまな心の動きが関わっています。楽譜通りに演奏してもその通りには聞こえないこともあるし、聞こえていないはずの音が聞こえていることもあります。それが極端な場合には、錯覚ということになります。音楽には心の動きを映すような秘密が隠されています。普段全く気にしていないことに注意を向けて、新しい発見をしてみましょう。また、いろいろな発見を通して人間の心の動きについて考えてみましょう。

### ■ 経営心理学

大橋 智樹 教授

世の中で実際に起こっていることを心理学の視点から見つめてみる。それが、産業・経営心理学のスタンスです。“なんで交通事故はなくなるんだろう”とか、“なんで衝動買いをしてしまうんだろう”とか。大学で学ぶ学問は、大学という空間の中にだけ存在する特別なものではありません。特別だと考えてしまったら、大学に進学する意味はすごく小さくなってしまいます。日々の生活やテレビのニュース。実際に動いている社会の中に心理学を位置づけていく。これが私のゼミで学んで欲しいことです。何にでも興味を持つ関心の広さと、それを追求したいという意欲があれば、有意義な4年間になります！

### ■ 社会心理学

友野 聡子 助教

私たちは社会の中で何らかの集団に所属し、人と関わりながら生活しています。家族や友達、恋人と接し、その人にある印象を抱いたり、考え方や行動に影響を受けたりします。社会心理学では、こうした人々の社会的な営みや、いじめ、DV、気疲れなど人と人との間で生じるさまざまな問題の背景にある心理について科学的に研究します。学科での4年間は、社会心理学の研究成果だけでなく、身近な現象をデータ化して客観的に解明する方法も体験的に学びます。そこで得られる知識は直感的に面白いと思うこともあれば、大学生活だけでなく職場や家庭生活でも実用的な知識としても役立ちます。人の考えや行動は発掘がいがいありますよ。

## A4 カリキュラム・授業紹介

		1年次	2年次	3年次	4年次
A	セミナー	心理行動入門セミナー 心理行動実践セミナー①	心理行動セミナー	心理行動セミナー	卒業研究セミナー (卒業論文)
	専門関連科目	哲学概説、社会学概説、人間工学概説 生物学概説、医学概説、文化人類学概説			
B	専門基幹科目	基礎科目	心理学概論	心理統計法概説②	
		心理学情報処理実習	心理統計法実習③ 心理学基礎実験実習④		
	展開科目		教育心理学概説、学習心理学概説 認知心理学概説、生理心理学概説 パーソナリティ心理学概説、社会心理学概説		
	専門発展科目	基礎科目		心理学研究法概論 社会調査法概論	
	展開科目		発達心理学、乳幼児心理学、臨床心理学 児童青年心理学、カウンセリング法 児童青年精神医学		
	特殊講義			心理行動特殊講義⑤	
C	その他			心理行動実践研修⑥ 心理行動文献講読	

□ 講義科目 □ 実験・実習科目 ①～⑥の授業は右ページで詳しく解説します。

本学科のカリキュラムは、①1年次から4年次まで開講されるセミナー群、②基礎から応用へと発展していく講義科目群（一部、実習・演習科目を含む）、さらに、③社会での実践経験をサポートする心理行動実践研修および、大学院入試のための英語学習をサポートする心理行動文献講読、の3つに分かれます。④講義科目群は、心理学を囲む隣接領域の学問から始まり、心理学の基礎領域の学びを経て、さらに応用領域へと展開します。

### ■ カリキュラム4本柱

#### ■ 基礎領域の充実

基礎領域の勉強は、難しいものでも退屈なものでもありません。基礎領域にこそ心理学の本質があり、また、多様な応用領域へと発展させる大事な土台ともなるものです。本学科では1～2年次の基礎科目を充実させることで、心理学のおもしろさ・奥深さを学び、3年次以降の応用領域への展開をはかります。特に、基礎実験実習では一般の大学の約2倍の時間を使って丁寧に指導します。

#### ■ 4年間を通じてゼミがある

左の表の一番上を見てください。「セミナー（通称“ゼミ”）」が1年次から4年次まですべての学年に開講されています。1年次にはオムニバス形式ですべてのゼミを学び、2年次に2つのゼミを選択します。3年次にはさらに1つに絞って学びを深め、4年次にはそのゼミで卒業論文を完成させます。このようにすべての学年において少人数のゼミで学べるカリキュラムが本学科の特色の一つです。

#### ■ 他大学では学べない専門領域

本学科には6つのゼミがあり、これらのゼミでは担当教員の専門領域を中心に、自分の専門を深く掘り下げていきます。その特徴は、東北地方の他大学ではなかなか学べない多彩な領域がそろっているということ。少人数の学科ならではのアットホームな雰囲気の中で知識を深めていきます。ゼミの詳細については、A3の各教員のメッセージをご覧ください。

#### ■ 実践経験を単位でサポート

学内にとどまらず、資格取得やボランティア活動など、広く実社会における活動が、心理学の学びをより幅の広いものへと変えてくれます。本学科では、これらを単位として認定する制度が設けられています。このような経験を通して得た知識を現実場面と関連づける力を獲得することで、単なる知識の獲得を超えた真の学びをサポートします。

### ① 心理行動実践セミナー

本学科は「心理学は、机の上だけでは学べない」がモットーです。そこで、1年生のうちから、街に出てデータを集めたり、手を動かしてモノを創ったり、アクティブな活動を通して心理学の学びを見つけてもらおうという科目を設けました。1年間かけて創りあげた「何か」を「ココロサイコロ20XX」と題して一般の方々を対象に発表します。これまでに取り上げられたテーマは、「なぜ落書きをするのか」「電車の中の行動分析」「動かない絵が動く謎」「ダイエットは心にもいい？」などです。

### ② 心理統計法概説・心理統計法実習

心理統計法概説は2年生の前期に、心理統計法実習は後期に開講されています。前期は、質問紙（アンケート）や心理実験などによって得られたデータを分析するための理論を学びます。前期に学んだ知識をもとに、実際に統計解析用のソフトウェアを用いて、分析の具体的な手法を身につけるための科目が心理統計法実習です。数学が苦手な人でも大丈夫！実際のデータを扱いながら、データ分析の考え方を体験的に学ぶことができます。

### ③ 心理行動特殊講義

教員の専門領域に特化して、最先端の研究成果を踏まえた講義をおこなう科目です。2年次までに修得した心理学に関する基礎知識を前提として3年次に開講され、高度な専門性を獲得するための授業です。ゼミの所属に関係なく、どの教員の授業も受講することができますので、複数の専門性を身につける機会ともなります。

### ④ 心理学基礎実験実習

心理学の科学的な測定法を様々なテーマを通して実践し、心理学に関する知識を深めます。具体的には、実験者および被験者として実験に参加し、そこで得られたデータを分析・解釈し、レポートを作成します。このような実験実習は、心理学を学ぶ学科では必修科目として開講されていて、本学科でもとても大切な実証的科目です。様々な心理学の領域に触れるために豊富なテーマをとりあげています。※テーマの例：動作解析、疲労測定、バイオフィードバック、行動観察法、対人葛藤実験、鏡映描写、心理アセスメント法 他

### ⑤ 心理行動実践研修

実社会における実践を単位としてサポートするための科目です。学外における活動やカリキュラム外の活動で、かつ、心理学的な関連性や考察が可能な活動を単位として認定します。学術的な講演会や講習会に参加するなど、小さな活動を積み重ねてポイントを貯め、一定のポイントが貯まったら単位に交換するというユニークな仕組みになっています。※このリーフレットも授業の一環としてプロジェクトを組み、学生が中心となって作成しました。

近隣の他大学ではなかなか学べない多彩な研究領域のセミナーを展開するとともに、実践を重視。アットホームな雰囲気の中で知識を深め、客観的思考力を身につけます。





## A5 卒業後の進路

社会ではどのような人材が求められるのでしょうか？ 経済産業省の「企業の求める人材像」調査は、**1.前に踏み出す力(アクション)**、**2.考え抜く力(シンキング)**、**3.チームで働く力(チームワーク)**が重視されると指摘しています。本学科のカリキュラムは、この3つの力(人間力)が身につくように考えられています。

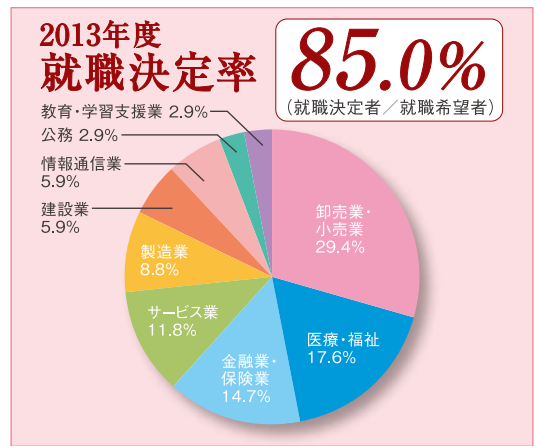
まず、1年次から小グループで研究をし、広く一般に発表する「心理行動実践セミナー」など、**アクション(行動力)**を獲得する機会が数多く用意されています。また、2年次の心理学基礎実験実習からはじまって4年次の卒業研究まで続く実証的な学びでは、科学的データを客観的に解釈する力が求められ、**シンキング(思考力)**が身につきます。また、実証と並んで本学科の特色である実践的な学びにおいては、学内外の様々な人々とのコミュニケーションが必要となります。このような実践活動においては、自分の意志を的確に伝える表現力が求められ、この表現力は**チームワーク力**の重要な要素となります。

大学生活の目標を資格取得ばかりに偏らせないことで、社会が求める能力を獲得することを可能にしたカリキュラムとなっているのです。「人間力」を高めることは、就職活動はもとより、実社会においてどんな資格よりも役に立つことでしょう。

### 卒業生の主な就職・進学先

就職／日本銀行、(株)ゆうちょ銀行、(株)北日本銀行、(株)山形銀行、(株)荘内銀行、あぶくま信用金庫、第一生命保険(株)、日本生命保険(相)、東北大学多元物質科学研究所、(学)宮城学院、(財)厚生会仙台厚生病院、(医)進興会せんだい総合健診クリニック、(独行)労働者健康福祉機構、(社福)寿楽園川崎事業所、(社福)仙台市社会事業協会、(社福)なのはな会、JR東日本東北総合サービス(株)、せんだい・みやぎNPOセンター、仙台市、あさひな農業協同組合、伊達みらい農業協同組合、(株)ジェイエイトンドウフーズ、ウォルト・ディズニー・ジャパン(株)、神奈川スバル(株)、(株)カワチ薬品、(株)鐘崎、(株)サトー商会、(株)サマンサタバサジャパンリミテッド、(株)スズキ自販山形、ゼビオ(株)、ホンザキ東北(株)、ホームック(株)、マックスバリュ南東北(株)、(株)メガネトップ、(株)山善、クリナップ(株)、新日鐵住金(株)東北支店、パナソニック電工(株)、補助工業(株)、リンナイ(株)、(株)朝日工業社、(株)タカカツ、東日本ハウス(株)、(株)新鉛温泉、仙台ワシントンホテル、(株)エヌ・ケー・フローリスト、全農物流(株)、東部ガス(株)

進学／東北大学大学院、東北福祉大学大学院、秋田大学大学院、宮城学院女子大学大学院、仙台医療福祉専門学校



### キャリア・サポート・プロジェクト「Pナビ!!」

2013年度より、本学科独自のキャリア・サポート・プロジェクトを開始しました。外部の専門家に常駐していただくことで、学科や大学のキャリア・サポートとも連携し、より手厚いサポートを受けられるようになりました。学生から名称を公募し、このプロジェクトをPナビ!と呼んでいます。

## A6 卒業生・在学生からのメッセージ



2011年  
3月卒業  
**小池 梓乃さん**  
KOIKE, Shino  
宮城県泉館山高校出身  
日本銀行仙台支店勤務

就職氷河期といわれる厳しい状況の中での就活で、勉強のためにいくつかの資格も取得しました。でも、実際の就活を通して、「大切なことは資格の有無じゃない、学生生活で何を身につけたかだ!」ということに気づかされました。この学科では人間について考える心理学を学んでいます。企業も人間の集まりですから、面接などでアピールできる勉強が多かったように思います。例えば、私は経営心理学ゼミに所属していましたが、ミスが許されないような企業にはゼミで学んだヒューマンエラーを話題にし、私なら学んだことを活かせることをアピールしました。そういったリアルな学問を学んで就活に活かせるのは、この学科ならではの魅力です。



2011年  
3月卒業  
**菅原 彩さん**  
SUGAWARA, Aya  
宮城県岩ヶ崎高校出身  
大崎市民病院勤務  
(臨床心理士)

大学卒業後に東北福祉大学大学院修士課程を修了し、現在は臨床心理士として病院に勤務しています。大学入学当時から、大学院に進学して臨床心理士資格を取得することを目標としていた私にとって、進学に必要な科目を網羅的に学習出来る心理行動科学科のカリキュラムはとても魅力的でした。卒業して思うことですが、単に進学に有利だというだけでなく、臨床心理士に関連する分野だけを集中的に学ぶ他大学の心理学科よりも、広い視野を持って臨めるように思います。また、大学院進学を考えている学生を対象に、課外で院試対策の自主ゼミがあるので、とても心強かったです。また、先生方と学生の距離が近いのもこの学科の魅力です。



4年  
**官野 由衣さん**  
KANNO, Yui  
福島成蹊高校出身

私は今パーソナリティ心理学ゼミに所属し、自分の興味のある分野についての論文を探し、発表しています。過去の論文を探していく中で、自分の中に生まれる新たな興味をもっと掘り下げ、それを卒論へと繋げていこうと思っています。また、実践セミナーでは「自衛隊の心理」ということをテーマにして、実際に何度も自衛隊を訪問してお話を伺い、心理学の楽しさを実践的に学ぶことができました。一方、学生委員として、心理行動科学科全体での行事の企画・運営も行っています。沢山の楽しい行事を通して、勉強や学校生活について気軽に先輩に質問できるような和気あいあいとした学科の雰囲気作りのお手伝いをするのに、とてもやりがいを感じています。



3年  
**山田 たかのさん**  
YAMADA, Takano  
宮城県仙台三桜高校出身

私がこの学科に進学したのは、ゼミが充実していること、単に授業を聴いて心理学を学ぶだけでなく、実践活動も重視していたからです。1年次の実践セミナーでは、仙台駅で無意識な人の行動を観察し、私たちが何気なく行っている行動に心理学がとても関わっていることを実感しました。今は、チャリーディング部で全国大会出場を目指しています。観客を惹きつけることやチームワークを保つことなどが大切で、これから学ぶ心理学の知識が関係しそうな気がしています。授業で学ぶ知識を、どんなふうにも実生活で活かしていけるのかを積極的に考えながら、社会に出ても役立つ心理学を身につけたいです。

## A7 イベント紹介

このリーフレットだけでは学科の学びやキャンパスの雰囲気などはなかなか感じ取れないかもしれません。そこで、実際に大学を訪れていただき、学内の様子や授業の内容などを体験できるイベントを企画しました。さまざまな疑問や質問にもお答えしますので、どうぞご参加ください。

### OPEN CAMPUS

#### 知りたいことが丸ごとわかるオープンキャンパス!

学科の説明や模擬授業の体験、在学生との交流など、本学科の特徴や雰囲気を体験できる内容盛りだくさんのオープンキャンパスです。学生が実際におこなった実践研究の報告などもあり、入学後のイメージがつかめると思います。

2014年度  
開催日

- ⇒ 2014年 6月29日(日) 10:00~14:00
- ⇒ 2014年 8月 3日(日) 10:00~15:00
- ⇒ 2014年10月 4日(土) 13:00~16:00
- ⇒ 2014年12月 6日(土) 13:00~15:00

※詳細はお問い合わせください。



10月18・19日

#### 大学祭企画「ココロミル」

心理学実験などが体験でき、毎年大勢の来場者が訪れる大学祭の目玉企画です。人気の「教授に挑戦しよう!」のコーナーもあります。携帯でこのページを撮って見せていただいた方は、すべて無料で体験できます!



11月・2月(予定)

#### 研究成果報告会 「ココロサイコロ」「MG-Pスクエア」

仙台駅周辺で、11月に1年次の心理行動実践セミナーで学んだ心理学について、2月には4年次の卒業研究や2/3年次ゼミでの研究成果をそれぞれ報告します。詳細が決まり次第、「心理行動科学科オリジナルサイト」でお知らせします!



#### リーフレット作成プロジェクトに参加して

自ら企画を立ち上げ、行動し、責任を持ってやり遂げ、結果を表現する力。それこそが今、社会で求められている人間力です。心理行動科学科では、机の上だけでは学べないその力を、積極的な意欲さえあれば、どんどん養うことができます。このリーフレットは、私たち3名が中心となって、ゼロから作り上げました。デザイン会社の方との議論も重ね、レイアウトから写真の構図、文章の流れ、随所に私たちのアイディアが盛り込まれています。本学科には、このような机の上だけでは学べない、たくさんの“経験”と“発見”がある。このプロジェクトをやり遂げた今、そのことを改めて実感しています。大学生活はとても貴重で、でもあっという間の4年間です。いろんなことに興味をもち、積極的に取り組み、たくさんの経験をしてください。心理行動科学科は、あなたの意欲を応援する学科です。



夏堀百合奈、庄子恵加、脇坂友梨子  
(2011年度卒業生)

心理行動科学科オフィシャルページ  
<http://www.mgu.ac.jp/main/departments/pb/>  
心理行動科学科オリジナルサイト  
<http://www.mgu.ac.jp/~shinri/>



宮城学院女子大学心理行動科学科  
Department of Psychological and Behavioral Science  
〒981-8557 仙台市青葉区桜ヶ丘9丁目1-1  
Tel/Fax: 022-277-6491 (学科直通 担当: 渡邊)